

イラク被災民救援国際平和協力業務の概要

1. 経緯

平成 15 年 3 月 20 日	米国等によるイラクへの武力行使開始
5 月 22 日	国連安保理決議第 1483 号採択（イラクにおける人道支援、復旧及び復興の支援等）
6 月 26 日	国際平和協力本部長から防衛庁長官への準備要請 国際平和協力業務の実施に係る準備に関する長官指示発出
7 月 3 日	安全保障会議開催
7 月 4 日	実施計画等閣議決定 業務の実施に関する航空自衛隊一般命令発出
7 月 10 日	イラク被災民救援空輸隊（98 名）小牧基地出発
7 月 14 日	アンマン到着
7 月 17 日	人道救援物資の空輸業務開始
8 月 12 日	人道救援物資の空輸業務終了
8 月 14 日	イラク被災民救援空輸隊現地出発
8 月 18 日	イラク被災民救援空輸隊小牧基地到着、部隊廃止

2. 我が国部隊の任務及び規模

○任務

- (1) イラク被災民救援のための物資の航空輸送
- (2) イラク被災民救援のための世界食糧計画等の人員の航空輸送

○部隊の規模

- | | |
|-----------------|-------------------------------------|
| (1) イラク被災民救援空輸隊 | 人員：98 名
主要装備：輸送機（C - 130H）2 機、拳銃 |
| (2) 第 1 支援機隊 | 人員：14 名
主要装備：輸送機（C - 130H）1 機、拳銃 |
| (3) 第 2 支援機隊 | 人員：10 名
主要装備：多用途支援機（U - 4）1 機、拳銃 |
| (4) 救援整備隊 | 人員：9 名 |
| (5) 運航支援隊 | 人員：6 名 |
| (6) 派遣警務隊 | 人員：7 名 |

3. 輸送実績

食糧備蓄・運搬用パレット、プレハブ・ユニット等約 120 トン
穀物類約 20 トン